

平成27年度 第5回内灘町社会教育委員会議録（要旨）

【日 時】平成28年3月7日（月）16：00～

【場 所】内灘町役場 3階 303会議室

≪出席者≫米田委員長、橋本副委員長、桐山委員、吉野委員、上野委員
上出課長、神農課長補佐、栗原

≪欠席者≫島委員、中村委員

◆内容◆

1. 開会

米田委員長のあいさつの後、開会。

2. 議件

①平成27年度社会教育委員活動報告について ⇒事務局より説明。

②平成28年度生涯学習関係事業について ⇒事務局より説明。

③平成28年度生涯学習関係予算について ⇒事務局より説明。

≪意見など≫

委員：ビーチベースボール大会は良いイベントだったので、町が主催でやらないのか？

事務局：北國新聞が主催で開催し、町からの補助金として100万円を交付していたが、総事業費で1,000万円ほどかかっているため町としての開催は難しい。

④平成28年度内灘町教育基本方針について ⇒事務局より説明。

⑤その他

（i）獅子頭展アンケートについての説明（事務局より）

≪意見など≫

委員：祭礼に町から補助金は出せるのか。

事務局：東海北陸大会でも話が合ったが、宗教上の問題で祭礼に補助金は交付できない。伝統文化という形であれば、町から補助金が交付できる。現在、小濱神社、悪魔祓い、大根布の奴に補助金を交付している。

委員：文化会館で各地区の獅子舞を実際に披露するイベントができればいい。向粟崎は、ある時から見せる祭りにしようという考えになり、大根布の祭りの研修に行った。今回の獅子頭展のビデオのおかげで気づいたこともある。

委員：補助金は伝統文化であればどんなものでも出るのか。

事務局：悪魔祓い、大根布の奴については保存会があるため交付している。特色のあるもので保存会があれば交付は検討できる。補助金額は81,000円/年。

（ii）米田委員長より石川県社会教育委員連絡協議会第3回役員会の報告。

- ・平成32年度に内灘町が奨励研究の対象となる。
- ・全国社会教育委員連合の存続について、現在県単位の役員で協議中とのこと。

3. 閉会

米田委員長のあいさつの後、閉会。